



平成17年度地域振興補助金事業実績報告

【問】地域振興課 ☎0854-401013

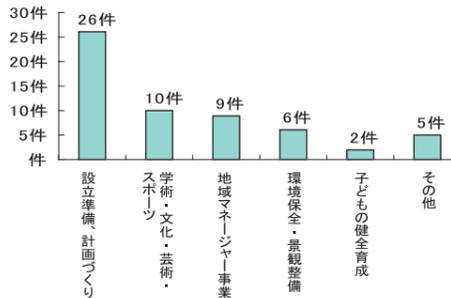
地域振興補助金は、市民1人ひとりが真に豊かに暮らせる地域社会の実現をめざし、地域や市民のみならず自主的に企画・提案し取り組む活動に要する費用を補助する制度です。

平成17年度は、市内の地域自主組織（58件）、まちづくりグループ（62件）、NPO法人（1件）へ総額3千55万円の補助金が交付され、豊かな地域社会の形成のため、各団体で各種取り組みが行われました。今月号では、その活動状況や交付実績などを報告します。

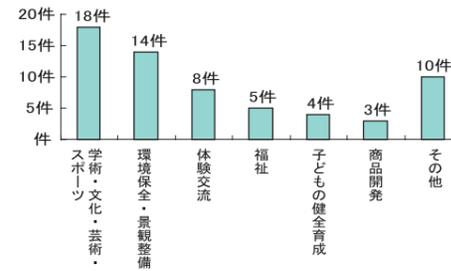
平成17年度

地域振興補助金事業の傾向

地域自主組織の主な事業内容別の内訳



まちづくりグループの主な事業内容別の内訳



平成17年度地域振興補助金に係る活動状況

【大東町】

団体名（代表者氏名）	交付額	事業内容
春殖地区振興協議会（新田皖修）	595,650円	地域マネージャーを配置する
幡屋地区振興会（藤原昌一）	633,600円	地域マネージャーを配置する
佐世地区振興協議会（細木継實）	500,000円	地域マネージャーを配置する
阿用地区振興協議会（岩田憲信）	607,200円	地域マネージャーを配置する
久野地区振興会（佐藤 正）	534,600円	地域マネージャーを配置する
海潮地区振興会（宮川 昇）	726,000円	地域マネージャーを配置する
塩田地区振興会（藤原英逸）	127,050円	地域マネージャーを配置する
大東地区振興会（矢壁敏宏）	396,000円	地域マネージャーを配置する
幡屋地区振興会（藤原昌一）	500,000円	景観保全事業：丸倉山～八重山登山道の草刈、補修、看板設置、地域拠点の環境整備により自然環境豊かな幡屋地区の景観保全を図る
幡屋地区振興会（藤原昌一）	500,000円	文化活動奨励事業：文化活動の奨励、普及、伝統文化の保護と継承、民俗資料調査、展示発表会を行う
佐世地区振興協議会（細木継實）	500,000円	伝統文化継承事業：島根の民謡、盆踊りを引き継ぎ次世代に継承する。講習会の実施、各種行事での発表、各世代からの参加を促す
佐世地区振興協議会（細木継實）	211,000円	食生活改善事業：女性グループによる研修、健康体操、調理実習を行う
佐世地区振興協議会（細木継實）	162,000円	子育て支援事業：子育ての方法等について親と地域が一体になって研修を行い、共通理解の上で育てていく
春殖地区振興協議会（新田皖修）	500,000円	桜の植栽による景観形成、地区民のふれあいの場、安らぎの場の提供と環境意識の向上、ふれあい祭りによる地区民の交流
大東歴史文化研究会（連岡法暁）	140,000円	郷土の歴史、文化、自然などに関する調査研究と保護、保存、伝承、資料集の発行などを行う
中屋ホタルの会（石倉嘉紀）	300,000円	福谷川のホタルを守り育てることにより自然環境の保護と地域の人々の親睦を深め、安全に観賞できる場所の提供と子どもたちが自然に親しめる場所を作るためピオトップの作成を計画する
ミニディサービス話茶屋（野津名代重）	300,000円	集会所を活用しミニディサービスを行う
明日の養賀原農業を考える会（永瀬 清）	139,000円	養賀原農業環境の保全をめざし、新しい農業経営体の育成と地域全体が参加する農業体系の確立

【加茂町】

団体名（代表者氏名）	交付額	事業内容
立原若者会（内田英夫）	100,000円	組織立ち上げ補助
近松・大西ブロック（佐藤建一）	100,000円	組織立ち上げ補助
第12ブロック（広野利雄）	70,000円	組織立ち上げ補助
宇治ブロック（高木恒吉）	60,000円	組織立ち上げ補助
神宝の郷21（常松國治）	400,000円	組織立ち上げ・団体登録補助
三代・下神原ブロック（舟木清）	85,000円	組織立ち上げ補助
猪尾・大崎自治振興協議会（深田徳夫）	400,000円	組織立ち上げ補助
東谷ブロック（松浦保潔）	100,000円	組織立ち上げ補助
砂子原自治連合会（持田建悦）	400,000円	組織立ち上げ・団体登録補助
南加茂・飯の木ブロック（渡部洋司）	100,000円	組織立ち上げ補助
大竹延野協議会（荒木重利）	100,000円	組織立ち上げ補助
岩倉畑ブロック（藤原謙治）	100,000円	組織立ち上げ補助
神宝の郷21（常松國治）	500,000円	他の火祭団体との交流事業、客の誘致と観光ルートづくり、神原神社古墳神宝火祭の歌、踊りづくり、神宝商品の開発
猪尾・大崎自治振興協議会（深田徳夫）	260,000円	育苗を行い、当面自治会内で消費。その後産業に継ぐ。その他子育て支援や託老所開設などに向け研究実施する
砂子原自治連合会（持田建悦）	500,000円	伝統文化活性化事業：砂子原誌の編さんにかかる調査、資料収集、入力、研修など
銅鐸そば食蔵倶楽部（内田宏）	100,000円	体験交流事業：そば打体験による異年齢交流。施設訪問
遊学一粒の会（飯塚稔）	300,000円	美観整備：公共施設等の環境整備及び市民への呼びかけ
加茂町地域自主組織連絡協議会設立準備会（舟木 清）	1,467,065円	地域マネージャーを配置する

【木次町】

団体名（代表者氏名）	交付額	事業内容
三新塔あきば協議会（小林憲司）	100,000円	設立準備補助
八日市地域自主組織準備委員会（福岡信夫）	100,000円	設立準備補助
西日登振興会（石田 進）	100,000円	設立準備補助
日登地区地域自主組織準備委員会（周藤昭善）	100,000円	設立準備補助
斐伊地区地域自主組織準備委員会（佐藤嘉夫）	100,000円	設立準備補助
下熊谷地区地域自主組織準備委員会（山根敏射）	100,000円	設立準備補助
湯村ジョギングコース駅伝大会実行委員会（石田一郎）	300,000円	駅伝大会等を行い、体力づくりと地域のスポーツ振興を図る
やなぎの里整備実行委員会（金山俊雄）	300,000円	河川敷をグラウンドゴルフや軽スポーツが出来るように整備し、子どもからお年寄りまでの居場所づくりを行う

地域振興補助金活用事業報告会



笠松主任研究員

各地域での取り組みを振り返り、今後の課題や展望についての話し合いの場として、平成17年度の地域振興補助金活用事業報告会が5月27日、チェリヴァホールで開催されました。はじめに、島根県中山間地域研究センターの笠松樹樹主任研究員による「100年先を考えたまちづくり」と題した基調講演があり、その中で、地域住民の意向を交えたまちづくりや継続・発展していく活動が重要であるなど説明されました。引き続き、パネルディスカッションでは、コーディネーターに笠松主任研究員、パネリストに各地域の地域自主組織やまちづくりグループなどの代表8人を迎え、それぞれの観点から取り組み状況の報告や今後の目標などの意見交換が行われました。



パネルディスカッションには、大東地区振興会の矢壁敏宏会長、神宝の郷21の常松國治会長、西日登振興会の細木訓理事長、つくし会上代眞さん、まちづくりコラボレーションしまねの高木朋美さん、入間水車の会の坪倉千尋さん、雲南花舞台を実現する会の坂本帽子会長、速水市長が参加

「この地域にはお金で買えない価値観がある。都市住民との交流を通じて、私たちの感動しないものに都会の人が感動して驚いた」、「地域のまつりを住民ニーズにあわせ、遊び心を加えながら継承していきたい」、「将来的な景観づくりのため、今年度は新たに卒業生に記念樹を植えてもらうことも考えている」など積極的な意見が寄せられました。